

従業者向け

児童発達支援評価表

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4		過密にならないよう、活動内容ごとにエリアを分けています。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4		状況に応じて柔軟に調整しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4		階段や段差はあるが、手すりや侵入できないよう対策をしています。お子さんが移動の際は職員が付き添い配慮しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	4		活動に合わせて空間を分けています。お子さんの特性に応じて絵カードなどで可視化してわかりやすくしたり、用途に合わせた空間づくりを心がけております。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4		お子さんの状況に応じて個別のスペースを確保できる環境を整えています。
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4		都度フィードバックしています。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		保護者会の実施をしています。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		日々の振り返りでフィードバックを行っております。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	2	現時点では新設のため今後は未実施ではありますが、今後必要に応じて第三者評価の導入を検討し、業務改善につなげてまいります。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		外部研修への参加機会を確保すると同時に、事業所内で研修会を開催しております。
適切な支援	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4		支援プログラムを作成し、職員間で共有しております。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4		お子さんごとにアセスメントを実施し、ニーズを踏まえ支援計画を作成しています。
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		児童発達支援管理責任者を中心に、お子さんの最善の利益を考慮して計画を作成しています。
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		支援計画作成時に支援会議が行われ職員間で共有し、実施しています。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4		日々の記録や行動観察を通じて子供の状況を把握し継続的に支援内容の見直しを行っております。
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4		ガイドラインに基づき、発達支援、家族支援、地域支援の視点を踏まえた支援内容を取り行っております。

援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4		活動プログラムは、チームで話し合いながら立案、共有をしています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		お子さんの成長を見ながら活動内容を見直し固定化しないように工夫しています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4		お子さんの状況に応じて適切な児童発達支援計画を作成し、支援しています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4		その日の支援開始前にミーティングを行い支援に用の確認等を行っています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4		必ずではないが、可能な限り取り組んでいます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4		支援の検証や改善により活かせるよう記録をし支援につなげています。
	23	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4		モニタリングの実施時期や内容の整理をおこない、より実効性のある計画見直しにつなげています。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2	2	新設のため今後は参加していきたいですが、社会福祉協議会に問い合わせたところ実地されているものはないとの事でしたので、今後はそのような機会を設けてほしい旨を要望しました。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4		関係機関との連携を行いつつ、支援の有効性かつ質の向上につなげています。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4		保育所や学校等との連携を強化し継続的な情報共有と相互理解の充実を図っています。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4		弊所では初めての小学校入学時のお子さんのため、今後は情報共有を行う予定です。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。			必要に応じて情報共有は行っております。今後も連携を深め助言等を受けられるよう体制づくりを進めてまいります。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		4	現状は事業所内での活動が中心であるため、今後は地域の中で他児と関わる機会の創出について検討してまいります。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4		日々の連絡をアプリや送迎時のやり取りを通じ情報共有を行っております。

	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4		月に一度は、ペアレントミーティングまたは、保護者会を開催しています。
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		契約時に説明を行っておりますが、改訂したものについてはHPにて開示しております。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		計画作成時に、保護者の意向を伺いながら作成していますがより理解しやすく説明の工夫を進めています。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4		より分かりやすく説明をし、同意を得ております。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		相談をしやすい体制で随時対応しています。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4		現状は個別対応が中心ですが、今後は家族交流などを行う予定です。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4		迅速に対応しております。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4		日々の連絡はアプリを使い個々に確認していただいております。また、SNSで事業所の養育内容や状況などを発信しております。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		個人情報の取り扱いには十分注意を払っております。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		常日頃、配慮しております。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	3	現状は限定的な取り組みにとどまっておりますが、今後は地域とのかかわりを深めるためどのように進めればよいかを検討しております。
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	
46		業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4		BCPは策定しております。非常時に備えた訓練も月に一度は実施しておりますが、内容をさらに充実させていきたいです。
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4		契約時に確認しています。
48		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	4	現在食物アレルギーのお子さんはおりません。が、その様なお子さんがいらした場合は医師の指示所に従います。
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4		常に、安全計画を見直し充分に支援できるよう強化してまいります。
50		子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4		より分かりやすく周知の工夫を進めてまいります。
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		事例の共有を行い再発防止に努めております。また、内容に応じて再研修を開催するよう取り組んで参ります。

52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		職員の理解を深めるため説明や記録の徹底を行っております。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4		方針を定めており、運用面での理解を深めるとともに、説明や記録の徹底を図ります